



平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月29日

上場取引所 東大

上場会社名 任天堂株式会社

コード番号 7974 URL <http://www.nintendo.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 岩田 聡

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営統括本部長 (氏名) 森 仁洋

四半期報告書提出予定日 平成21年11月13日

配当支払開始予定日

TEL 075-662-9600

平成21年12月1日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	548,058	△34.5	104,360	△58.6	110,613	△53.4	69,492	△52.0
21年3月期第2四半期	836,879	—	252,183	—	237,306	—	144,828	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	543.40	—
21年3月期第2四半期	1,132.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第2四半期	1,671,661	1,210,068	72.4	9,460.04
21年3月期	1,810,767	1,253,931	69.2	9,804.97

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 1,209,785百万円 21年3月期 1,253,905百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期	—	660.00	—	780.00	1,440.00
22年3月期	—	270.00	—	—	—
22年3月期(予想)	—	—	—	690.00	960.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 有

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,500,000	△18.4	370,000	△33.4	370,000	△17.5	230,000	△17.6	1,798.50

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 有

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注) 詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 有

(注) 詳細は、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】 4. その他」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第2四半期 141,669,000株 21年3月期 141,669,000株

② 期末自己株式数 22年3月期第2四半期 13,785,195株 21年3月期 13,784,279株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第2四半期 127,884,224株 21年3月期第2四半期 127,887,945株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでいます。現実の結果(実際の業績及び配当予想額を含みますが、これに限られません。)は様々な要因の変化により、これら見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おきくださいますようお願い致します。なお、予想の前提条件その他の関連する事項については、4ページ「【定性的情報・財務諸表等】 3. 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当社グループは、年齢・性別・ゲーム経験の有無を問わず、誰もが楽しめるような新しい娯楽を提案することで多くの人々を笑顔にしたいとの考えのもと、継続的な「ゲーム人口の拡大」の実現に取り組んでいます。

当第2四半期連結累計期間の状況を事業の種類別に見ますと、レジャー機器部門において、携帯型ゲーム機関連では、前期に国内で発売したハードウェア「ニンテンドーDSi」を海外でも本年4月に発売したことにより、全「ニンテンドーDS」シリーズの全世界における販売台数は1,170万台（累計販売台数は1億1,348万台）となりました。対応ソフトウェアについては、国内において、赤外線通信でソフトウェアとの連動を楽しめる歩数計「ポケウォーカー」を付属した「ポケットモンスター ハートゴールド／ソウルシルバー」を9月に発売し販売本数は200万本を突破したほか、プレイヤー自作の登場人物がゲームの中で自由に暮らし人間関係を繰り広げる新しいジャンルのソフトウェア「トモダチコレクション」が発売後も継続的に売れる人気作品となりました。さらに、他社ソフトウェアで400万本超の出荷となる大ヒット作品もありましたが、海外では話題性のある新作ソフトウェアが少なく、全世界における販売本数は7,115万本となりました。

据置型ゲーム機関連では、「Wii」対応ソフトウェアで、プレイヤーのより細やかな動きを感知する周辺機器「Wii モーションプラス」を使って12種類のレジャースポーツを楽しめる「Wii Sports Resort」を発売し全世界で好評を博しましたが、前年同期に比べるとハードウェアの売上を強く牽引するような有力ソフトウェアの発売が少なく、全世界における販売は、ハードウェア「Wii」が575万台（累計販売台数は5,614万台）、対応ソフトウェアは7,621万本となりました。

このような状況に加え、為替が円高に推移したことやWii本体の値下げなどにより、当第2四半期連結累計期間の売上高は5,480億円（前年同期比34.5%減）、営業利益は1,043億円（前年同期比58.6%減）、経常利益は1,106億円（前年同期比53.4%減）、四半期純利益は694億円（前年同期比52.0%減）となりました。なお、レジャー機器部門の売上高は5,467億円、その他（トランプ・かるた他）部門の売上高は13億円でした。

業績における所在地別セグメント状況を見ますと、日本では売上高が5,867億円（セグメント間の内部売上高4,947億円を含む）、営業利益が1,269億円、南北アメリカでは売上高が2,300億円（セグメント間の内部売上高11億円を含む）、営業利益が61億円、欧州では売上高が1,866億円（セグメント間の内部売上高11百万円を含む）、営業利益が20億円、その他の地域では売上高が405億円（セグメント間の内部売上高1億円を含む）、営業利益が20億円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ1,391億円減少し、1兆6,716億円となりました。主な要因は、法人税等や配当金の支払いを行ったことによる金融資産の減少と、生産や利益の減少により支払手形及び買掛金や未払法人税が減少したことなどによります。

現金及び現金同等物は、期首残高から1,262億円減少となり、7,678億円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当期の業績予想につきましては、本日開示しました「第 2 四半期業績予想との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」を参照ください。今回の業績予想において、第 3 四半期以降の主要な為替レート的前提は 1USドル=90 円、1 ユーロ=130 円としています。新たに見直しました通期販売予想数量は、10 ページをご覧ください。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の算定方法

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっています。

税金費用の計算

一部の連結子会社については、当第 2 四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

有価証券の評価基準及び評価方法

その他有価証券のうち時価のあるものの評価差額については、従来、部分純資産直入法により処理していましたが、他社との比較可能性を向上させるため、第 1 四半期連結会計期間から、より原則的な処理方法である全部純資産直入法による処理に変更しています。この変更により、従来の方法によった場合に比べ、経常利益及び税金等調整前四半期純利益がそれぞれ 2,201 百万円、3,834 百万円多く計上されています。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	653,354	756,201
受取手形及び売掛金	138,307	139,174
有価証券	339,037	463,947
製品	198,568	132,133
仕掛品	416	439
原材料及び貯蔵品	19,587	12,180
その他	164,752	148,673
貸倒引当金	△2,189	△4,025
流動資産合計	1,511,834	1,648,725
固定資産		
有形固定資産	75,219	71,064
無形固定資産	4,384	2,169
投資その他の資産	80,222	88,807
固定資産合計	159,826	162,042
資産合計	1,671,661	1,810,767
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	287,917	356,774
未払法人税等	59,183	83,551
引当金	2,018	1,930
その他	96,744	98,657
流動負債合計	445,863	540,914
固定負債		
引当金	9,607	10,247
その他	6,122	5,673
固定負債合計	15,729	15,921
負債合計	461,592	556,835
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,065	10,065
資本剰余金	11,731	11,726
利益剰余金	1,402,700	1,432,958
自己株式	△156,544	△156,516
株主資本合計	1,267,953	1,298,234
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	780	3,100
為替換算調整勘定	△58,948	△47,428
評価・換算差額等合計	△58,167	△44,328
少数株主持分	282	25
純資産合計	1,210,068	1,253,931
負債純資産合計	1,671,661	1,810,767

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	836,879	548,058
売上原価	469,831	341,759
売上総利益	367,048	206,298
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	59,727	43,737
研究開発費	18,468	22,104
その他	36,668	36,095
販売費及び一般管理費合計	114,864	101,937
営業利益	252,183	104,360
営業外収益		
受取利息	18,862	5,579
その他	1,665	2,410
営業外収益合計	20,528	7,990
営業外費用		
売上割引	351	198
有価証券償還損	—	647
為替差損	33,584	664
その他	1,468	226
営業外費用合計	35,404	1,737
経常利益	237,306	110,613
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	245
投資有価証券評価損戻入益	1,730	—
過年度損益修正益	—	※1 4,065
その他	228	—
特別利益合計	1,959	4,311
特別損失		
固定資産処分損	49	80
投資有価証券評価損	43	—
過年度損益修正損	—	※2 2,225
特別損失合計	92	2,306
税金等調整前四半期純利益	239,172	112,618
法人税、住民税及び事業税	127,417	63,172
法人税等調整額	△33,088	△20,064
法人税等合計	94,329	43,107
少数株主利益	15	18
四半期純利益	144,828	69,492

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	239,172	112,618
減価償却費	3,911	3,694
受取利息及び受取配当金	△19,007	△5,728
為替差損益(△は益)	31,147	1,248
売上債権の増減額(△は増加)	△4,773	△2,140
たな卸資産の増減額(△は増加)	△86,559	△82,231
仕入債務の増減額(△は減少)	8,282	△62,957
未払消費税等の増減額(△は減少)	△1,418	△924
その他	△5,152	△5,361
小計	165,603	△41,781
利息及び配当金の受取額	19,225	6,472
利息の支払額	△0	△1
法人税等の支払額	△122,003	△89,980
営業活動によるキャッシュ・フロー	62,825	△125,290
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△115,171	△105,443
定期預金の払戻による収入	77,758	212,095
有価証券の取得による支出	△326,919	△264,938
有価証券の売却及び償還による収入	286,310	262,482
有形固定資産の取得による支出	△4,146	△9,752
投資有価証券の取得による支出	△6,124	△1,075
その他	16	△325
投資活動によるキャッシュ・フロー	△88,277	93,041
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△143,052	△99,600
その他	△193	209
財務活動によるキャッシュ・フロー	△143,245	△99,391
現金及び現金同等物に係る換算差額	△22,917	5,378
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△191,615	△126,261
現金及び現金同等物の期首残高	1,103,542	894,129
現金及び現金同等物の四半期末残高	911,926	767,867

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

【事業の種類別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間及び当第2四半期連結累計期間において、当社グループの取扱製品をその種類、性質、製造方法、販売市場等の類似性にて判別したところ、全セグメントの売上高の合計及び営業損益の金額の合計に占める「レジャー機器」の割合がいずれも90%を超えていて、また、当該セグメント以外で、開示基準に該当するセグメントがありません。従って、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しています。

【所在地別セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	南北アメリカ	欧州	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	102,004	329,928	361,902	43,044	836,879	-	836,879
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	767,628	1,073	5	182	768,890	(768,890)	-
計	869,633	331,002	361,907	43,227	1,605,770	(768,890)	836,879
営業利益	292,804	17,542	16,719	2,592	329,659	(77,475)	252,183

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

(単位:百万円)

	日本	南北アメリカ	欧州	その他の地域	計	消去又は全社	連結
売上高							
(1) 外部顧客に対する売上高	92,071	228,938	186,630	40,418	548,058	-	548,058
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	494,709	1,114	11	143	495,979	(495,979)	-
計	586,780	230,053	186,642	40,562	1,044,038	(495,979)	548,058
営業利益	126,991	6,161	2,084	2,046	137,283	(32,922)	104,360

【海外売上高】

前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)

	南北アメリカ	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	330,698	361,910	48,047	740,655
II 連結売上高(百万円)				836,879
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	39.5	43.2	5.8	88.5

当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)

	南北アメリカ	欧州	その他の地域	計
I 海外売上高(百万円)	229,700	185,243	42,296	457,241
II 連結売上高(百万円)				548,058
III 連結売上高に占める海外売上高の割合(%)	41.9	33.8	7.7	83.4

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. その他の情報

(1) 四半期連結損益計算書に関する注記事項

- ※1 「過年度損益修正益」は、過年度に支払った罰金のうち訴訟により減額されたものです。
- ※2 当社グループが付与するポイント(クラブニンテンドーポイント等)については費用処理をしていましたが、第1四半期連結会計期間より、付与したポイント相当の売上を繰り延べる処理としました。「過年度損益修正損」は、これによる過年度分の調整額です。

(2) 連結販売実績

(単位:百万円)

事業の種類別 セグメントの名称	主要製品	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)
レジャー機器	ハードウェア	515,486	312,556
	ソフトウェア	319,924	234,187
	レジャー機器 計	835,410	546,743
その他	トランプ・かるた他	1,469	1,315
合 計		836,879	548,058

(3) 連結参考情報

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当連結会計年度 (予想) (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日)
有形固定資産減価償却額	3,787	3,321	7,500
研究開発費	18,487	22,114	45,000
広告宣伝費	59,727	43,737	120,000
従業員数 (期間末)	3,977 人	4,365 人	-

(4) 提出会社の主な未予約外貨建資産及び負債

	(単位: 百万USDドル、百万ユーロ)			
	当第2四半期末 残高		当第2四半期 累計期間 為替レート	当期末想定 為替レート
USドル 建 現 預 金	2,444	期中平均レート(USDドル)	¥95.49	
USドル 建 売 掛 金	1,095	期末レート(USDドル)	¥90.21	¥90.00
USドル 建 買 掛 金	345			
ユーロ 建 現 預 金	1,861	期中平均レート(ユーロ)	¥133.16	
ユーロ 建 売 掛 金	909	期末レート(ユーロ)	¥131.72	¥130.00

(5) 連結販売実績数量及びタイトル数

				販売数(単位: 万台・万本)、タイトル数(単位: 本)		
			前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	累計	当連結会計年度(予想) (自平成21年4月1日 至平成22年3月31日)
ニンテンドーDS	ハード	国内	132	173	2,812	
		米大陸	524	489	3,935	
		その他	717	508	4,601	
		計	1,373	1,170	11,348	3,000
	うちニンテンドーDSi	国内	-	151	373	
		米大陸	-	294	327	
		その他	-	269	317	
		計	-	715	1,017	
	ソフト	国内	1,375	1,574	16,269	
		米大陸	3,640	3,212	23,706	
その他		3,488	2,329	23,832		
計		8,502	7,115	63,807	15,000	
タイトル数	国内	214	122	1,445		
	米大陸	172	189	1,129		
	その他	202	278	1,417		
Wii	ハード	国内	101	72	868	
		米大陸	458	245	2,599	
		その他	451	259	2,148	
		計	1,010	575	5,614	2,000
	ソフト	国内	570	523	3,932	
		米大陸	4,288	4,140	23,441	
		その他	3,283	2,958	15,550	
		計	8,141	7,621	42,923	18,000
	タイトル数	国内	42	38	309	
		米大陸	96	160	669	
その他		79	154	636		

(注) 1 上記のタイトル数におけるその他は、欧州及び豪州で発売されたタイトル数です。

2 上記のニンテンドーDSの販売実績数量及びタイトル数には、ニンテンドーDSiウェアの数量を含みません。

3 上記のWiiの販売実績数量及びタイトル数には、バーチャルコンソール及びWiiウェアの数量を含みません。

4 当期予想におけるソフトの数量は、9月末までの実績部分にはハードに同梱した数量を含んでいますが、10月以降の予想部分には同梱する数量を考慮していません。